



人と環境が調和した豊かな地球社会の実現に貢献

武蔵精密工業株式会社

住所：〒441-8560 愛知県豊橋市植田町字大膳39-5

電話番号：0532-25-1101

担当者：秦 祐一郎

主要業務：輸送用機械器具の製造および販売

ホームページ：http://www.musashi.co.jp/



目指すゴール



武蔵精密工業株式会社は四輪車・二輪車向けに電動化や自動運転に対応した次世代パワートレインならびにステアリング、シャーシ部品の開発・製造・販売を行っています。また、社会課題を解決するための新規事業の創出・拡大にも注力しており、AI事業やエネルギーソリューション事業、植物バイオ事業、外部との連携によるオープンイノベーションに取り組んでいます。

当社では2021年4月に、創業100周年を迎える2038年に向けた新たな旗印として「ムサシ100年ビジョン」を策定しました。変化が激しい社会状況において、限界や常識という枠を壊し、今の延長線上には無い新しい価値を創造していくための行動指針として、ビジョンステートメント

「Go Far Beyond！ 枠を壊し冒険に出かけよう！」を掲げています。

この旗印のもと、当社はテクノロジーによって社会課題を解決し、世の中からその存在を必要とされる「エッセンシャルカンパニー」となることを目指します。



環境負荷を軽減する電動ユニット



人間の高負荷労働を自動化する先端AI技術



サステナブルなエネルギーシステムを
実現する蓄電デバイス



健やかで美しい生活に寄与する
植物バイオ事業

SDGsの取組み紹介

重要課題（マテリアリティ）の特定

サステナブルな次世代社会システムの創出

経済成長の基盤確立、サステナブルなエネルギーシステム、多様な働き方・雇用の質の向上

当社では、社会からその存在を期待されるエッセンシャルカンパニーとなるため、いま当社に何ができるのか、どの分野に注力すべきかを分析し、経営上の重要課題(マテリアリティ)を特定しました社会からの期待や要請を踏まえ、バリューチェーンを含む事業の特性を考慮しながら優先テーマを選定することで、ステークホルダーとの共通理解を踏まえ、サステナビリティへの取り組みをより効率的に推進していきます。

カーボンニュートラルの実現に向けて

2038年目標：グリーンオペレーション100

創業100周年の2038年までに事業活動*のカーボンニュートラル100%を実現

当社はこれまでも環境問題に対し省エネ活動をはじめとする様々な取り組みを実施してきました。気候変動は当社にとって非常に重要な課題であり、カーボンニュートラルの実現に取り組むことが、社会と当社のサステナビリティにとって不可欠と考えています。2050年のカーボンニュートラル実現に向け、地球社会の一員としてまず私たち自身の活動をグローバル全体でグリーンにすることを約束します。(*「scope1とscope2」を指す)